



薫 風 の 丘

文責 校長

地区総体迫る



6月21日(土)、22日(日)に地区総体が行われます。

総体に向け各部とも最後の調整に余念がありません。チーム鳥海として、1・2年生もまた3年生の思いを胸に大会に向けた練習に励んでいます。また、地域、保護者の皆様も様々な形で調整に参加していただきありがとうございます。総体は3年生にとっては、これまでの部活動の集大成の大会となります。勝敗はつきますが、是非、悔いのないよう精一杯大会に臨んでほしいと思います。そして精一杯大会を楽しんでほしいと思います。楽しさを感じるには、「勝つ」ということもあります。が、「自分たちのやりたいことができた」「自分たちの力を発揮することができた」「チームとして協力できた」「応援している方に元気を与えることができた」などもあります。ここでもう一度本番で力を発揮するために、監督、コーチ、地域の方、仲間から学んだことを思いだし、大会で発揮できるようにしてほしいと思います。

各部主将の大会に向けた決意をお伝えします。主将の決意には“強い思い”を感じます。選手・部員の皆さんの健闘を祈ります。

野球部キャプテン 三 森 さん



野球部の今年のスローガンは「魂頂気」です。このスローガンのように1つ1つのプレーに魂と気持ちを込めて、頂点に立てるように、全力で頑張ります。野球部の応援よろしくお願いします。

男子卓球部キャプテン 三 浦 さん



中学校最後の大会で、今まで練習してきたことを全て出し、先生やコーチ、保護者のサポートに感謝の気持ちを持ち、試合を全力で楽しみ、目標の「優勝」ができるように頑張ります。

バレーボール部キャプテン 佐 藤 さん



予選リーグでは本荘南と矢島と対戦します。練習試合での勝利をチームのモチベーションとし、相手の流れに合わせず、自分たちのプレーをして1位通過をしてきます。また、自分たちで声をかけて、ねらう所やディグの位置の指示していきたいです。秋・春・夏の地区大会三冠できるように頑張ります。

女子卓球部キャプテン 三 船 さん



1日目の団体戦では、全員が全力で試合に臨み、決勝トーナメント進出を目標にして頑張ります。個人戦でも、今までたくさんの方たちから教えてもらったことを全て試合で出し切り、全力で試合に臨み、そして試合を楽しみたいと思います。頑張ります。

みんなの 登校日

6月19日(木)はみんなの登校日です。午後からは地区総体の壮行会が行われます。この機会に是非、鳥海中学校へお越しいただき、生徒の様子をご覧になり、元気を感じてほしいと思います。

鳥海ダム本体工事着工式に出席してきました

3年生の菅野さんが、6月14日（土）に行われた、「鳥海ダム本体着工式」に参加し、国土交通省各部長、秋田県知事、各議員、由利本荘市長、にかほ市長、地域の方など約200名のご来賓、加えて各報道関係者の前で、堂々と、立派に期待の言葉を述べるとともに、鍬入れを行ってきました。



期待の言葉



鍬入れ



ここに重機があります。
規模の大きさが伝わってきます

期待の言葉を紹介します

鳥海 mountain ranges are beautiful green and become a season of color. It is a time when the construction of the main body of the Tori no Umi Dam began. When I learned that a dam would be built on this hundred households, a new name could be made for the town of Yuribayashi. It was a happy feeling and a feeling of loneliness. I held such a feeling and on May 29, I went to Tori no Umi Junior High School with all the students for a field trip to the Tori no Umi Dam. The place where the dam is built is much larger than my imagination, and I was surprised and raised my voice. After a recreation or a visit to the observation deck to see the construction, we were allowed into the construction site. There, for the first time, we learned the four purposes of the Tori no Umi Dam.

1つ目は、洪水被害の軽減です。ダムからの放水量を調節することによって子吉川流域の洪水被害の低減を図るということです。昨年本荘由利地域で大きな洪水被害が起きました。洪水被害は誰しもが恐れています。そんな洪水被害を少なくできるのは、私たちにとって安心できることだと感じられました。

2つ目は、流水の正常な機能の維持です。子吉川の渇水時にダム湖の水を子吉川に補給するだけでなく、塩水遡上の低減など河川環境を保全するということです。子吉川は鳥海地域から本荘地域まで広い範囲でつながっているため、子吉川が渇水した時でもダムの水を使えば安心できます。

3つ目は、水道用水の供給です。私たちの生活に欠かせない水、それがダムによって安定して水道用水をとることができるのは私たちにとってとても助かることなのではないかと思います。

4つ目は、発電です。ダムの放流水を活用し、2300世帯が一年間で使用することのできる発電を行うということです。ダムの水を使って水力発電を行うのは、SDGs地球に優しく、地域の人々にも優しいため、これからの生活がもっと快適になりそうだなと感じました。

最初のうちは「名所ができる」とか「集落が消えてしまう」という思いをもっていたが、ダムの目的を知ったことによって鳥海ダムの役割や必要性をたくさん知ることができたし、これからに向けて期待がふくらみました。

由利本荘市の未来のために、無事に鳥海ダムが完成すること、そして、私たちがダムによって快適な生活を送っていけることを願っています。